

会 議 録

会議の名称		令和7年度第2回荃崎学園コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和7年11月12日（水）開会9:00 閉会11:00		
開催場所		つくば市立荃崎第二小学校 コンピュータ室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	近藤 宏子、倉本 茂樹、星 雄太、小島 弘子 小松崎 優樹、串田 佳子、望月 千鶴、飯塚 康弘 横山 暢彦、小澤 広、金井 恵美、井澤 文子、中嶋 修 荃崎中学校：校長 高野 満美子、教頭 鈴木 英理 教務主任 佐野 賢一、 副教務主任 中野 満 荃崎第二小学校：校長 渡部 史恵 教務主任 中島 圭子 荃崎第三小学校：校長 木村 和江、教頭 堤 誠吾 教務主任 大藺 節子		
	事務局	教育局生涯学習推進課 参事：山口 健次 教育局生涯学習推進課 社会教育主事：村上 和宏 教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員：酒井 和宏		
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	1人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1項（個人情報）に該当する情報が含まれるため。		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会 2 前回の会議内容の確認 3 授業参観 4 熟議「地域に生きる児童生徒を育てるための教育活動の在り方」 5 情報共有 ・これまでの学園の教育活動について			

	<ul style="list-style-type: none"> ・熟議の内容について
6	その他 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について
7	閉会

<審議内容>

1 開会

・欠席3名。令和7年度第2回 荃崎学園CS協議会の開会宣言と書記の選出。
荃崎第三小学校の大菌委員に依頼→承認

・中嶋会長

夏場の学校の除草作業を誰がやるのか。地域がやるしかない。CSの仕組みを活用したい。

○荃崎中学校・・・地域ボランティアを呼びかけた。体育祭を無事きれいな校庭で開催することができた。

○荃崎第三小学校・・・昔から地域の人が協力してくれている。

○荃崎第二小学校・・・地域の人が協力してくれている。

・学校の校庭の除草作業等、地域と協力ができている。徐々に進めていきたい。
会議を3回やるからよいということではない。各学校の困り感を整理し、協議会の場でそれをどうするかを話し合うのが、協議会の在り方だと思う。

・高野委員

ボランティアの方にいつも整備してもらっていてありがたい。助かっている。
皆様のありがたさを日々感じている。今日は有意義な時間になるとよい。

児童・生徒は活発に活動している。昨日の荃崎第二小の授業参観も活発でよかった。中学校に入学して来る、来年度が楽しみである。

2 前回の会議内容の確認

・ 会議録の確認（前回の内容を要項を使って確認・読み上げ）

3 授業参観

（9：15～10：00 まで自由参観・傍聴者は参観不可）

・荃崎第二小学校 中島委員より内容・場所の紹介

4 熟議

「地域に生きる児童生徒を育てるための教育活動の在り方」

- ・今年度の反省（これまでやってきたこと・3月までにやれること）

◎茎崎第二小学校

- ・ウォークラリー等、来年はC S 委員が主体で実施できると持続可能になる。

◎茎崎第三小学校

【前年度から継続している内容】

- ①森の里の草刈り（予定通り実施・終了）
- ②昔遊びについて ゲストティーチャーの協力（予定通り実施・終了）

◎茎崎中学校

- ・チラシを通して、環境整備ボランティアの募集を行った。
- ・C S 委員が応援合戦の審査員として活躍してくれた。

【今年度新たに出た内容】

- ①防災マップづくり（実施できていない）

反省：授業の中に入れていくことが課題である。事前に年間計画に位置付けておくことが望ましい。

今年度中に来年度の計画に入れておく必要がある。来年度に向けての準備をしていくことが今できること。

倉本委員：防災マップは、教科のどこかに位置付けられているのか。登下校中、田んぼの中を通ってくる児童の逃げ場がない点が気になる。

堤委員：今年度から来年度にかけて、防災についても取り組めるとよい。

木村委員：2年生町たんけん・3年生社会科において、地域を歩く内容がある。地域の方に協力してもらって、一緒に回ってもらう活動として、一緒に回ってもらうことも考えられる。

【その他 現状の課題とアイデア】

堤委員：登下校ボランティアの人が減ってきている。

雨の日は車送迎が多くなっている。

小澤委員：防災マップの作成が負担にならないように、地域で何かできることができないだろうか。

堤委員：持続可能であることが大切。教員側がC S のことを知らないために、自分たちでやろうとしている。

木村委員：ＣＳをまず知らないと、活用できない。ＣＳに関わっている人しか活用できない現状がある。

堤委員：地域によっては、担任もＣＳ協議会に参加している学園もある。その場合、時間の設定をいつにするかが課題となる。今年度は、ＣＳについて学園だよりに掲載し、スクリレで保護者にお知らせしている。

5 情報共有（PowerPoint 発表）

◎荃崎第二小学校（中島委員）

○二小祭の後のウォークラリーについて

- ・楽しかったとの回答が多かった。
- ・防災について知ることができた。今後つくばスタイル科で詳しく深めていく予定である。
- ・防災への関心を高めることができた。
- ・来年度は、昨年度及び今年度の活動の反省をいかして発展させたい。
ＣＳ主体になって早い段階での準備が必要である。

◎荃崎第三小学校（堤委員）

○地域愛・森の里自治会との連携（草刈りボランティア・児童ボランティア）

○つくばスタイル科：ふれあおう！人と人「昔の遊び」9月22日 森の里公会堂で交流した。

4年生は教えてもらったことを三小祭で発表予定である。

○防災マップ：今年度実施できない状態。地域と連携して実施したいが、担任の負担にならないようにするにはどうしたらよいか。

→ＣＳをもっと知ることが大切であり、広く知らせることで活用できるようにしていきたい。

◎荃崎中学校（鈴木委員）

○中学校独自で2回会議をもった。今年度の活動について話し合った。環境整備ボランティア募集のチラシ作成を行った。地域にチラシ回覧・スクリレ配信した。環境ボランティア募集と保険登録を行った。

○体育祭でＣＳメンバー・ボランティアの方を紹介した。応援合戦の審査員として活躍してもらった。

○ボランティアを広げる活動。口コミ。年間計画を早くしたらもっと協力してもらえるのではないかな。

○地域の人たちで持続できる活動をしていけるとよい。

○防災については、中学校で学んだ後、中学生が小学生に教える場面を設定することができると学びが深まる。地域の方と協力していきたい。

★熟議の内容について感想

- ・ボランティアの減少や少子高齢化にどう対応するか課題である。
- ・協力しやすいように、予定を早く教えてほしい。
- ・他の学校を参考にしていきたい。
- ・今日は、成果と課題を話し合った。この積み重ねが大切。除草作業ボランティアはどこでも問題になっている。荃崎地区は協力的である。みなさん温かい。CSに労働力を求めているのかと言われている学園もある。参加する人が喜びをもてることがよい。ただの労働力の提供になってはよくない。参加した人にも学びのある活動になるとよい。ギブアンドテイクにならないように。お互いにウィンウィンの関係が理想である。防災関係のイベントが市で様々行われている。（酒井地域連携教育指導員）

◎答申について：村上社会教育主事

- ・「地域も学校も共に活性化するためにコミュニティ・スクールはどうあるべきか」答申（冊子）

大きく3つについて確認（冊子の内容の確認：詳細は各自要確認。）

- ①P5 「持続可能な体制づくりについて」
- ②P6 「地域と学校の信頼関係の構築について」
- ③P7 「地域人材との連携について」

- ・つくば市出前講座として、コミュニティ・スクールの説明に伺うことができる。短時間で実施できるので、教員の研修等に活用してほしい。

6 その他

- ・金井委員：家庭教育学級の御案内「オシエルズ」について

・次回、コミュニティ・スクール協議会について 2月13日（金）9：00（荃崎第三小）

7 閉会

- ・本日の会議の様子や写真はつくば市教育委員会ホームページに掲載予定

令和7年度第2回 荃崎学園コミュニティ・スクール協議会

日時：令和7年 11 月 12 日（水）

9:00～

場所：荃崎第二小学校 コンピュータ室

次 第

1 開 会

2 前回の会議内容の確認

3 授業参観

4 熟 議

テーマ「地域に生きる児童生徒を育てるための教育活動の在り方」

5 情報共有

- ・これまでの学園の教育活動について
- ・熟議の内容について

6 その他

- ・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について

7 閉 会

会 議 録

会議の名称		令和7年度第1回荃崎学園コミュニティ・スクール協議会			
開催日時		令和7年5月27日（火）開会 9:00 閉会 11:00			
開催場所		つくば市立荃崎中学校 図書室			
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課			
出席者	委員	近藤 宏子、倉本 茂樹、間中 和美、小島 弘子 小松崎 優樹、串田 佳子、望月 千鶴、飯塚 康弘 横山 暢彦、金井 恵美、井澤 文子、中嶋 修 荃崎中学校：校長 高野 満美子、教頭 鈴木 英理 教務主任 佐野 賢一 副教務主任 中野 満 荃崎第二小学校：校長 渡部 史恵、教頭 小倉 仁子 教務主任 中島 圭子 荃崎第三小学校：校長 木村 和江、教頭 堤 誠吾 教務主任 大藺 節子			
	事務局	生涯学習推進課参事：山口 健次 社会教育主事：村上 和宏 社会教育指導員：岩村 一代 社会教育指導員：島村 久美			
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開		傍聴者数	1 人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1項（個人情報）に該当する情報が含まれるため。			
会議録署名人			確定年月日	年 月 日	
会議次第	1	開会			
	2	任命書交付			
	3	自己紹介			
	4	説明事項 つくば市のコミュニティ・スクールについて			
	5	会長・副会長の選出			

6	協議
(1)	学校運営の基本方針について
(2)	地域と学校の連携事業予算計画について
(3)	熟議 テーマ 「地域に生きる児童生徒を育てるための教育活動の在り方」 ～令和7年度の活動について～
(4)	その他 ・コミュニティ・スクール協議会 家庭教育部会について ・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について
7	閉会
※閉会后、家庭教育部会を開催	

<審議内容>	
1	開会 ・令和7年度第1回 荃崎学園コミュニティ・スクール協議会の開会宣言と書記の選出。荃崎中学校の佐野委員への依頼→承認
2	任命書交付 ・机上に配付してあることについて確認
3	自己紹介 ・席順で所属と名前の紹介
4	説明事項 ・つくば市コミュニティ・スクールについての説明 「市の教育が目指すもの、コミュニティ・スクールとは、市で進めるコミュニティ・スクールとは」 地域学校協働活動の例としてハンドブック、未来塾などの紹介を含む。
5	会長・副会長の選出 ・会長中嶋委員、副会長飯塚委員への依頼→承認 会長、副会長からの挨拶
6	協議
(1)	学校運営の基本方針について ①荃崎学園グランドデザインの説明 ②荃崎中学校グランドデザインの説明 ③荃崎第二小学校グランドデザインの説明 ④荃崎第三小学校グランドデザインの説明→質疑応答（なし）→承認
(2)	地域と学校の連携事業予算計画について ①荃崎中学校予算説明 ②荃崎第二小学校予算説明 ③荃崎第三小学校予算説明→質疑応答 会長：今年度から予算がついたので、経緯について市から説明があっても

いいのではないか。

間中委員：報償費のボランティア謝礼があるが、各校で統一する必要があるのではないか。

鈴木委員：学校ごとに設定をするとあるので、三校で統一をする方向で考えたい。では、この予算で進めていくということで考えたい。

授業参観

- ・校舎配置図と、授業公開クラスについての確認後、授業参観へ。

(3) 熟議 テーマ

「地域に生きる児童生徒を育てるための教育活動の在り方」

～令和7年度の活動について～

- ・ 荃崎中：環境整備と防災活動の2本立てで考えていきたい。
給食を提供することで、ボランティアの活動につなげたい。
防災に関する活動については、7年・8年・9年の縦の流れを意識した各学年の活動を計画していく方向
地域への周知の仕方としては、保護者はスクリレで周知する。
地域の方については、回覧板を利用したチラシの配布を予定
- ・ 荃崎二小：防災ウォークラリー実施のためのボランティア募集をかける。
保護者、地域の方への依頼。昨年度の反省を生かして、日程を組んで地域に周知をして、計画をしていく予定。地域への周知の仕方としては、保護者はスクリレで行う。地域の方については、回覧版を利用したチラシの配布を予定
- ・ 荃崎三小：防災マップの作製。地域の方と子供が参加する除草作業を計画。
土嚢が置かれている場所や防災カメラがある場所の確認。地域の防災行事への保護者との参加を啓発。昨年度実施した昔遊びを保護者や地域の方と行う行事については今年度も実施していく予定

中嶋会長：

- ・ 学校ごとに話合った記録を残しておかないと前回行った話合いの内容が薄まってしまう。学校ごとに記録をとっておき、話合いがさらに充実するようにしていく必要がある。
- ・ 第1回と第2回間に、学校ごとに集まって相談をして進める必要があるのではないか。3校が集まるのではなく、学校ごとに校長裁量により声掛けをし、今年度は話合いを進め、必要に応じて参集をかけて進めていきたいがどうか。

→承認

(4) その他

会長より：

- ・ コミュニティ・スクール協議会 家庭教育部会について
会長より部員の承認と部長の選出→承認

<p>金井部会長よりあいさつと今年度の活動の方向性について説明</p> <p>C S の委員より、何かアイディアや御意見があれば、いただきたい。</p> <p>→特になし。本日、C S 協議会閉会后、話し合いを進めていただく。</p> <p>・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について</p> <p>令和7年は3回会を開く予定。各会の日付と場所についての案内</p> <p>7 閉会 HP への写真の掲載の案内</p>

会 議 録

会議の名称		令和7年度第1回荃崎学園コミュニティ・スクール協議会 家庭教育部会		
開催日時		令和7年(2025年)5月27日(火) 開会 11:20 閉会 12:10		
開催場所		つくば市立荃崎中学校 図書室		
事務局(担当課)		教育局生涯学習推進課		
出席者	部会員	金井 恵美(部会長)、飯塚 康弘、横山 暢彦、井澤 文子		
	その他	堤 誠吾 荃崎三小教頭(小澤委員欠席のため)		
	事務局	教育局生涯学習推進課 参事: 山口 健次 教育局生涯学習推進課 社会教育主事: 村上 和宏 教育局生涯学習推進課 社会教育指導員: 岩村 一代 教育局生涯学習推進課 社会教育指導員: 島村 久美		
公開・非公開の別		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由				
議題		家庭教育学級の方角性について		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会 2 部会長挨拶 3 協議「家庭教育学級の方角性について」 4 その他「今後の流れ」 5 閉会			

<p><協議内容></p> <p>○ 4月実施の保護者アンケートから実施日(平日、土日)や学びの柱について検討する。</p>
--

- 案１として、荃崎学園と高崎学園で共催して講演会を開催する。「子どもへの関わり方」をテーマとした講演を楽しい雰囲気て学ぶ。
→高崎学園との共催の有無については、部会長間で連絡をとる。
- 案２として、荃崎学園のみで講演会を開催する。講師について複数案があった。
- 実施時期は12月から3月で講師依頼する。
- 今後、社会教育指導員と連絡を取り合いながら講座内容を決定していく。